

問1 臨海部の埋立地における土地利用について述べた文として、製鉄所や火力発電所の立地背景をふまえた正しい記述を選びなさい。 (2017年

秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 都市部から排出される廃棄物を利用して、農地の拡大を目的とした棚田の造成が優先的に行われてきた。 | 2. 海外からの資源輸入と製品の海上輸送に依存しているため、水深が深く広い土地を確保できる埋立地が選ばれた。 | 3. 豊富な工業用水を確保するために、山間部に建設されたダムから直接水を引くための導水管が集中している。 | 4. 周辺の急な傾斜地を利用して小規模な発電施設を分散させ、送電のロスを減らすための合理的な配置となっている。 |
|--|--|--|---|

問2 世界遺産に登録されたある村において、登録翌年の観光客数は101.9万人でしたが、周辺の道路整備を行った15年後には173.1万人にまで増加しました。このような道路整備などのインフラ整備が観光振興にもたらす利点として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 交通アクセスを向上させることで観光客数を増加させ、より多くの人に遺産の価値を伝えることが可能になる。 | 2. 観光客の流入を制限し、歴史的な景観を維持することで、管理運営にかかる財政負担を軽減する。 | 3. 観光地の周辺に巨大な商業施設を建設することを優先し、伝統的な文化よりも経済効率を重視する。 | 4. 道路の幅を狭めることで車両の通行を困難にし、徒歩による観光を促して滞在時間を延ばす。 |
|---|---|--|---|

問3 北陸地方では、古くから伝統工芸品の生産が盛んに行われてきました。この産業が、地域活性化の核となるほど発達した背景や理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| 1. ねぶた祭や七夕まつりの装飾品として、全国から大量の注文が入ったため | 2. 雪深い冬の時期に、農作業ができない間の副業として工芸品の技術が磨かれたため | 3. 南半球からの観光客が、冬のレジャーとして工芸品作りを体験することを望んだため | 4. 三つの本州四国連絡橋によって、原料の輸送と製品の出荷が容易になったため |
|--------------------------------------|--|---|--|

問4 かつて深刻な公害問題を経験した福岡県北九州市では、その克服の歴史を活かし、1997年に国から事業承認を受けて臨海部にリサイクル工場を集積させる取り組みを始めました。環境調和型・資源循環型社会を目指し、廃棄物を再び資源として活用するこのまちづくりの名称を何と称しますか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|--------------|-----------------|---------------|
| 1. エコタウン事業 | 2. スマートシティ構想 | 3. カーボンニュートラル宣言 | 4. コンパクトシティ政策 |
|------------|--------------|-----------------|---------------|

問5 山形県などで導入されている、さくらんぼや稲穂、鳥海山といった地域の特色をデザインした「図柄入りナンバープレート」の取り組みについて、その主な目的として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 運転者に注意を促すデザインを採用することで、交通安全の意識を高め事故を減らすこと | 2. 地域の魅力を全国に発信して観光客を呼び寄せ、地域経済を活性化させること | 3. ナンバープレートの交付手数料を財源とし、公共交通機関の二酸化炭素排出量を削減すること | 4. 近隣の自治体との境界を視覚的に分かりやすくし、行政区画の管理を容易にすること |
|---|--|---|---|

問6 日本の貿易統計において、大豆の輸入先上位3か国の状況を分析すると、1位の国が約60%、2位の国が約24%、3位の国が約14%という構成になっています。この上位3か国の顔ぶれとして適切な組み合わせを選びなさい。 (2018年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------|-------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. ブラジル、アルゼンチン、カナダ | 2. カナダ、アメリカ合衆国、中国 | 3. アメリカ合衆国、ブラジル、カナダ | 4. アメリカ合衆国、中国、オーストラリア |
|--------------------|-------------------|---------------------|-----------------------|

問7 新潟県（8.1%）、北海道（6.6%）、秋田県（6.3%）の3道県が収穫量シェアの上位を占めている作物の特徴と生産背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 「肉用牛」の統計であり、都市部への出荷に有利な近郊農業として発達している。 | 2. 「ばれいしょ」の統計であり、冷涼な気候と大規模な畑作に適した機械化農業が行われている。 | 3. 「米」の統計であり、広大な平野と冬の積雪による豊富な水資源を活かした大規模な栽培が行われている。 | 4. 「みかん」の統計であり、温暖な気候と水はけの良い傾斜地を利用した栽培が行われている。 |
|--|--|---|---|

問8 北九州市などで進められているエコタウン事業では、臨海部にリサイクル工場を集積させ、パソコンや自動車部品などの廃棄物を処理しています。これらの活動を通じて、社会全体としてどのような状態を実現することを最終的な目的としていますか。最も適切なものを選びなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 情報通信技術（ICT）を駆使して、エネルギー消費を自動で最適化するスマート社会 | 2. 廃棄物を限りなくゼロに近づけ、資源を繰り返し利用し続ける資源循環型社会 | 3. 重化学工業を内陸部へ移転させ、都市部から工業地帯を完全に分離した脱工業化社会 | 4. 都市の機能を駅などの中心部に集約し、高齢者が移動しやすい効率的な生活圏の社会 |
|--|--|---|---|

問9 日本の人口構成の変遷について述べたものとして、統計上の年代が古い順から並んだ正しい組み合わせを選びなさい。なお、1920年を「富士山型」、1980年を「中央部が膨らんだ移行期」、2015年を「つぼ型」と表現します。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 富士山型 → 中央部が膨らんだ移行期 → つぼ型 | 2. 中央部が膨らんだ移行期 → 富士山型 → つぼ型 | 3. つぼ型 → 中央部が膨らんだ移行期 → 富士山型 | 4. 富士山型 → つぼ型 → 中央部が膨らんだ移行期 |
|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

問10 高知県の高知平野や宮崎県の宮崎平野では、冬でも温暖な気候とビニールハウスを組み合わせた農業が盛んです。この地域で冬から春にかけてピーマンやナスを「促成栽培」によって出荷する主な理由として、適切なものはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 他の産地からの出荷が少ない時期に販売し、高い価格で取引するため | 2. 夏場の台風による被害を避けるために、収穫時期を冬に固定するため | 3. 夏場の冷涼な気候を利用して、出荷時期をあえて遅らせるため | 4. 肥料や農薬を一切使わずに栽培することで、環境への負荷を減らすため |
|------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------|

問11 日本の工業地帯・地域における製造品出荷額を比較した際、愛知県を中心とする地域は日本最大の規模を誇ります。この地域の統計において、「輸送用機械器具」の出荷額が約26兆円に達し、繊維や化学、金属製品といった他の部門を圧倒して大きな割合を占めている工業地帯の名称を教えてください。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 中京工業地帯 | 2. 阪神工業地帯 | 3. 京浜工業地帯 | 4. 瀬戸内工業地域 |
|-----------|-----------|-----------|------------|

問12 二〇一〇年度と二〇一九年度の日本の発電電力量の割合を比較した統計において、東日本大震災以前は全体の約四分の一を占めていたものの、震災後に安全性の懸念などから稼働が制限され、大幅に割合を減らした発電方式はどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|---------|---------|
| 1. 原子力発電 | 2. 太陽光発電 | 3. 水力発電 | 4. 火力発電 |
|----------|----------|---------|---------|